



### 【第7次福島県総合教育計画】

「福島ならではの教育」、「学びの変革」

### 【田村市 教育の基本方針】

「未来を担う ひとづくり」

### 【田村市教育振興推進プログラム】学校教育

「ふるさとに誇りを持ち、進路を切り開き、社会の頼もしい担い手として、たくましく生き抜く子どもの育成」

### ～田村の子 心の道標～

大切な命を守ります  
結びます、人との強い絆を  
棄をせず、挑戦し続けます  
伸ばします、良い個性を  
心優しく、思いやりのある  
子どもを目指します

### 教育目標

～自ら学び高めあう児童の育成～

考える子 たすけあう子 じょうぶな子 やりとげる子

### 学校経営方針

- 「子ども、教職員そして保護者も、一人一人が活躍し生き生きと活気あふれる学校」
  - ・子どもの実態、保護者のニーズを踏まえた個に応じた教育を推進します。
  - ・「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をはぐくみ、「安全・安心な学校」づくりを推進します。
  - ・何事にも目標をもって取り組み、ともに感動を味わい、笑顔で感謝を伝えることができる学校づくりをします。
  - ・小規模校の特色、地域の良さを活かした教育を推進します。
- 「組織力・教育力の向上をめざした“チーム芦沢”の実現」
  - ・未来を担う子ども達の健やかな成長のために、互いに磨き合い、みんなで協働する教職員集団をめざします。

### 【地域・保護者の願い】

- ◇ 確かな学力を身につけた子
- ◇ 健康で、明るいあいさつのできる子
- ◇ 自分の考えを持ち、はっきり言える子
- ◇ 他人を思いやることのできる子
- ◇ 目標を持ち粘り強くやりぬく子

### 【めざす学校像】

- 活気があり、夢と希望にあふれた学校
- 子どもの学びと成長を実感できる学校
- 地域の人々に信頼される開かれた学校

### 【めざす職員像】

- 子ども・学校・地域と共に学ぶ職員
- 自己研鑽に励み力量を高め続ける職員
- チームの一員として、高め合う職員
- 不祥事ゼロを目指す職員

### 考える子 学び合い (知)

確かな学力を身に付け、自分の考えを持ち、自信を持って表現できる子どもの育成

### たすけあう子 助け合い (徳)

人との関わりを通し個性を理解し、相手思いやる子どもの育成

### じょうぶな子 きたえ合い (体)

運動に親しみ、健康で安全な生活をする知識を身に付け実践できる子どもの育成

### やりとげる子

### 励まし合い (情)

目標を持ち、友だちと励まし合い、根気強く最後までやりとげる子どもの育成

～親子で目標を話し合い、定期的に評価・改善しやりとげる～

- 1 小規模校の良さを生かし、基礎・基本の確実な定着を図る。
  - (1) わかる、気づく、できる喜びを味わえる指導の工夫
  - (2) 一人一人の確かな把握と支援(補充的・発展的学習の実践)
  - (3) 諸検査の結果を生かした授業の改善(市学力調査、QU、全国学テ、ふく学、体力 など)
- 2 主体的・対話的で深い学びとなる「学び合い」の授業を目指す。
  - (1) 自分の考えを持ち、表現する場の設定
  - (2) 話し合う力となる、聞く力、書く力、話す力の育成
  - (3) 目標を持ち、主体的に取り組む家庭学習
- 3 学習意欲を高め、授業を支える学習環境を整備する。
  - (1) タブレット端末やデジタル教科書の有効活用
  - (2) 様々な見方・考え方に出会う読書活動
  - (3) 専門家や地域人材を招いた授業

- 1 「道德の時間」の充実と心に響く道德教育を推進する。
  - (1) 「考える道德」「議論する道德」の授業の実践
  - (2) 道德の授業における言語活動の充実
  - (3) 価値化を図るための体験の生かし方の工夫
  - (4) もくもく清掃の実践  
- 自分と向き合い心を磨く時間へ -
- 2 基本的な生活習慣の確立を図る。
  - (1) 月別目標の確実な実践と評価・改善
  - (2) 相手が気づき、相手に元気を与える、気持ちの良い元気なあいさつと返事の励行・互いを認め合う環境づくり
  - (3) 家庭や関係機関との積極的な連携
- 3 体験的な活動の充実と人間関係を育成する。
  - (1) 学びの連続性をもった体験活動の推進
  - (2) 交流・体験活動を通じたコミュニケーション能力の育成
  - (3) 地域素材・地域人材を活用した郷土を誇りに思う心の育成

- 1 一人一人が自分のめあてをもって継続的に運動できる場を工夫する。
  - (1) 運動の楽しさを味わわせる指導の工夫
  - (2) 自分の課題を理解し、改善し、伸ばそうとする意欲付け
  - (3) 運動の習慣化に向けた継続的な取組(業間運動、家庭や関係機関・南中との連携)
- 2 自己健康管理能力を養い、健康的に生活環境を改善する資質や能力を育成する。
  - (1) 自分手帳や生活チェック表により、自分の身体を知り、健康に生かそうとする態度の育成
  - (2) 発達段階に応じた系統立てた専門家による指導
  - (3) 細やかな家庭との情報交換等による連携
- 3 自分の命は自分で守ることを意識し、実践する能力を高める。
  - (1) 生命の尊さや安全な生活を営むことの大切さの理解
  - (2) 健康・安全についての基礎・基本の習得
  - (3) 地域と連携した防災教育の実践

### 【地域と共にある学校づくり 家庭・地域・関係機関との連携】

- 地域づくり協議会
- 学校支援地域本部事業
- 各種ボランティア
- 放課後子ども教室
- 南地区幼小中連携事業
- 見守り隊
- PTA各委員会活動
- 授業参観・学校公開
- ホームページ・各種通信